

島根県少年男子(横田高校男子ホッケー部)  
島根県少年女子(横田高校女子ホッケー部)

優勝  
第3位

第77回国民体育大会のホッケー競技が、10月2日から6日にかけて栃木県日光市で行われ、少年男子が優勝、少年女子が第3位を手にしました。

少年男子は、決勝で滋賀県と対戦し、第1クォーターで先制を許しましたが、第2クォーターで1点を入れて同点とし、第3クォーターで追加点を入れて逆転。第4クォーターで追い付かれて2対2で引き分け、大会規定により同率優勝となりました。優勝は5年ぶり6回目です。

少年女子は、準決勝で富山県に敗れましたが、3位決定戦で宮崎県と対戦して7対0で快勝し、第3位となりました。

10月7日に開催された報告会で、少年男子の佐伯昂大主将は、「今回は同率優勝という悔しい結果で終わりましたが、3冠への道はまだ途切れていないので、選抜で優勝して、僕たちの目標である3冠を達成したいと思います。」と語り、四国総体と栃木国体での優勝に続き、3冠目となる12月の第54回全国高等学校選抜ホッケー大会への思いを新たにしました。また、少年女子の矢野乃音主将は、「今回の大会では、自分たちがやりたいことを話し合いながら、試合を進めることができました。ですが、日本一をとることができなかったので、選抜で日本一をとるために、気持ちを切り替えていきたいです。」と語り、今のチームで戦う最後となる選抜での優勝を決意しました。

また、成年男子は準々決勝で栃木県に敗れて第5位となりました。



島根県少年男子

(横田高校男子ホッケー部) 出場選手

監督	伊藤 直登		
1番	GK	3年	松下 智哉
2番	DF	3年	森山 哲成
3番	DF	3年	前田 凌吾
4番	DF	2年	松崎 航也
5番	MF	3年	児玉 陽向
6番	MF	3年	佐伯 昂大(c)
7番	FW	3年	吉岡 慶真
8番	MF	2年	西村 洗希
9番	MF	3年	長谷川 柊
10番	MF	2年	木村 真琉
11番	FW	2年	古川 優雅
12番	FW	1年	戸屋 響哉
13番	FW	1年	安部 成煌

島根県少年女子

(横田高校女子ホッケー部) 出場選手

監督	恩田 賢二		
1番	GK	2年	安部 心愛
2番	DF	3年	宮内 ひとみ
3番	DF	3年	田辺 真琴
4番	DF	3年	藤原 千佳
5番	MF	3年	矢野 乃音(c)
6番	MF	3年	青戸 亜弥菜
7番	FW	2年	林 煌莉
8番	MF	2年	景山 和葉
9番	MF	3年	宮本 紗樹
10番	MF	2年	吉岡 真南
11番	FW	2年	佐伯 歩乃花
12番	FW	2年	上野 夕貴
13番	FW	1年	藤田 ゆら



第77回国民体育大会 いちご一会とちぎ国体 (栃木県日光市)  
祝 優勝 島根県少年男子 (横田高校男子ホッケー部)  
祝 第3位 島根県少年女子 (横田高校女子ホッケー部)



第12回全国和牛能力共進会 鹿児島大会  
第5区「1等賞首席」・第6区「優等賞3席」

国内最大の和牛共進会で「和牛のオリンピック」とも呼ばれる第12回全国和牛能力共進会が、10月6日から10日にかけて鹿児島県で開催され、島根県代表として出品された奥出雲町の牛が上位に入賞しました。

今回の全国和牛能力共進会では、41道府県から438頭が出品され、うち島根県からは21頭が出品されました。奥出雲町からは、島根県代表として種牛の部に第5区(高等登録群)3頭、第6区(総合評価群)4頭、7頭が出品されました。全国の強豪との審査の結果、第5区において「1等賞首席」、第6区においては、島根県初となる全国3位相当の「優等賞3席」を受賞しました。

町民の皆様、畜産農家の皆様の長きにわたるご支援、ご協力に深く感謝いたします。

第12回 全国和牛能力共進会  
和牛フェスタ いちご島 2022



写真:第6区総合評価群出品者



写真:第5区高等登録群審査中の様子

大会成績

出品区	地区	出品者	名号	成績
第1区(若雄)	雲南市	島根県畜産技術C	清隆福	1等賞2席
第2区(若雌の1)	津和野町	水津 美見	みどり	優等賞16席
第3区(若雌の2)	安来市	田口 好美	ひみましゅひめ	優等賞14席
第4区(繁殖雌牛群)	大田市	森 德行	しもはな	1等賞2席
	大田市	二柿 真悟	はつはな	
	大田市	厚朴 邦広	しもしげかつ	
第5区(高等登録群)	奥出雲町(阿井)	金倉 弘美	はなざく	1等賞首席
	奥出雲町(阿井)	和泉 宏幸	あおい	
	奥出雲町(阿井)	和泉 宏幸	あおい2	
第6区(総合評価群)	奥出雲町	奥出雲町農業公社 繁殖育成センター	ふくやす	優等賞3席
	奥出雲町(阿井)	勝田 律江	ふくひさ	
	奥出雲町(阿井)	石原 誠	はる	
	奥出雲町(阿井)	井上 昭	かつひら	
肉牛の部	出雲市	(有)藤増	柿丸	優等賞2席
	出雲市	(有)藤増	薩摩王	
	雲南市	JALしまね吉田肥育C	霞久茂432	
	出雲市	(有)藤増	百合富士	
	出雲市	(有)藤増	出雲藤3	
	出雲市	(有)藤増	真幸	
	出雲市	(有)藤増	富桜	
	出雲市	(有)藤増	富桜	
特別区(高校及び農業大学校)	出雲市	県立出雲農林高等学校	すすらん	5席、特別賞「顔品賞」

那自治会(亀嵩)が「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動」表彰を受賞

「みんなで守り育てるしまねの道と川の愛護活動」島根県知事表彰の授与式が8月24日、松江テルサであり、亀嵩地区の那自治会に対し丸山知事から感謝状が贈呈されました。



那自治会では毎年2回、初夏と秋に一般県道木次横田線の除草活動を行うなど、自治会をあげて道路整備に積極的に取り組んでおり、長期にわたる道路美化への多大な貢献が高く評価されました。

株式会社ぐるなびと奥出雲町は9月30日、総務省の地域活性化起業者制度を活用し、専門的な知識を持った民間企業の人材を受け入れることで産業の振興を図る「地域活性化起業者制度」による派遣に関する協定書を締結しました。

株式会社ぐるなびは食に関する情報のポータルサイトを運営する企業で、島根県内では既に邑南町、西ノ島町、浜田市と観光振興、食文化振興の分野で協定を締結しています。

10月13日には、ぐるなびから山脇聡一郎さんが派遣され、食や観光の情報発信や販路開拓などに従事しています。

みとの会(阿井)が「山岳遭難者等の発見活動及び救助活動等に関する協定」を締結

「山岳遭難者等の発見活動及び救助活動等に関する協定」締結式が9月16日、雲南警察署三成広域交番であり、阿井の登山愛好会「みとの会」と雲南警察署が協定書を調印しました。

この協定は、3月29日に阿井の猿政山で当時19歳の少年3人が遭難したことを受け、同様の事案が発生した際に迅速に発見・救助活動を実施するとともに、遭難を未然に防止することを目的としています。今後は協定に基づいて、猿政山域で遭難事案が発生した際に、登山ルートに詳しいみとの会が捜索に協力するとともに、遭難を未然に防ぐための広報活動などを共同で実施します。

みとの会の荒木会長は「猿政山は険しい山なので、遭難者が出た時、警察の皆さんが安全に発見・救出活動ができるよう、サポートしたい」と決意を述べました。

販売者と生産者の交流  
奥出雲仁多米稲刈り交流会

食品メーカーの柿柿安本店(三重県桑名市)と奥出雲仁多米(株)の関係者による仁多米の稲刈り交流会が9月26日、大馬木の柿安指定農場で行われました。

指定農場の設定は平成25年度米から始まり、令和4年度産米で10年の節目を迎えます。

稲刈りにあたり来町された柿安本店の赤塚社長は「仁多米を全国の一番有名なブランドにした」と話されました。